

CA Clarity™ Agile

リリース ノート

リリース 13.3.00



このドキュメント（組み込みヘルプシステムおよび電子的に配布される資料を含む、以下「本ドキュメント」）は、お客様への情報提供のみを目的としたもので、日本 CA 株式会社（以下「CA」）により隨時、変更または撤回されることがあります。本ドキュメントは、CA が知的財産権を有する機密情報であり、CA の事前の書面による承諾を受けて本書の全部または一部を複写、譲渡、変更、開示、修正、複製することはできません。

本ドキュメントで言及されている CA ソフトウェア製品のライセンスを受けたユーザは、社内でユーザおよび従業員が使用する場合に限り、当該ソフトウェアに関連する本ドキュメントのコピーを妥当な部数だけ作成できます。ただし、CA のすべての著作権表示およびその説明を当該複製に添付することを条件とします。

本ドキュメントを印刷するまたはコピーを作成する上記の権利は、当該ソフトウェアのライセンスが完全に有効となっている期間内に限定されます。いかなる理由であれ、上記のライセンスが終了した場合には、お客様は本ドキュメントの全部または一部と、それらを複製したコピーのすべてを破棄したことを、CA に文書で証明する責任を負います。

準拠法により認められる限り、CA は本ドキュメントを現状有姿のまま提供し、商品性、特定の使用目的に対する適合性、他者の権利に対して侵害のないことについて、默示の保証も含めいかなる保証もしません。また、本ドキュメントの使用に起因して、逸失利益、投資損失、業務の中断、営業権の喪失、情報の喪失等、いかなる損害（直接損害か間接損害かを問いません）が発生しても、CA はお客様または第三者に対し責任を負いません。CA がかかる損害の発生の可能性について事前に明示に通告されていた場合も同様とします。

本ドキュメントで参照されているすべてのソフトウェア製品の使用には、該当するライセンス契約が適用され、当該ライセンス契約はこの通知の条件によっていかなる変更も行われません。

本書の制作者は CA および CA Inc. です。

「制限された権利」のもとでの提供：アメリカ合衆国政府が使用、複製、開示する場合は、FAR Sections 12.212、52.227-14 及び 52.227-19(c)(1)及び(2)、ならびに DFARS Section 252.227-7014(b)(3) または、これらの後継の条項に規定される該当する制限に従うものとします。

Copyright © 2013 CA. All rights reserved. 本書に記載されたすべての商標、商号、サービス・マークおよびロゴは、それぞれの各社に帰属します。

CAへの連絡先

テクニカルサポートの詳細については、弊社テクニカルサポートの Web サイト (<http://www.ca.com/jp/support/>) をご覧ください。

目次

第 1 章: はじめに	9
このドキュメントで説明する項目	9
各国語のサポート	10
第 2 章: 解決された顧客の問題	11
解決された問題 (Spring 2013)	11
解決された問題 (Winter 2013 SP1)	12
解決された問題 (Winter 2013)	14
第 3 章: 新規機能と拡張機能	15
新規機能.....	15
前のページへ移動.....	15
CA Clarity™ PPM への問題チャートの追加	16
ユーザストーリーまたは問題へのタスクのコピー	16
詳細ページ上の戻るボタン	17
スプリント作業割り当てレポート	17
拡張された機能.....	18
問題へのメモとファイルの追加.....	18
[リフレッシュ] をクリックして [製品ロードマップ] を更新	18
スプリント終了後のユーザストーリーの更新	19
[バックログ & チャート] ページのリストの列ヘッダの固定.....	19
リストでのタスク タイプの表示	19
リストでの情報を保存するプロンプト	20
[フィーチャーの詳細] ページの設定	20
第 4 章: ドキュメント	21
マニュアルの変更点	21
CA Technologies マニュアル選択メニューの表示	22
ドキュメントを検索する場所	22
PDF の表示および検索方法	23

第 5 章: 既知の問題

25

時間バーンダウンチャートで負の値が表示される	25
タスクを追加または削除するとスプリントバーンダウンチャートに誤った情報が表示される	25
復元したユーザストーリーをかんばんレーン間で移動できない	26
[スプリントバックログ & チャート] ページを開くことができない	26
[エピック]、[テーマ] または [チーム] ページへのアクセス エラー	27
[プロパティ ビュー: 問題] に対し [単一の列レイアウトを使用] を選択できない	27
HP Quality Center アドインをアップグレードできない	28
[リリース] ページでオンライン編集が無効になっている	28
製品、リリース、またはチームを非アクティブにできない	28
非アクティブタスクに割り当てられた請求コード	29
グラフはローカライズされた言語で表示されない	29
オンラインヘルプでコードプレースホルダが返される	30
ユーザインターフェースのグローバル化に関する問題	30
プロダクトバックログにアクセスすると遅延が発生する	30
[ユーザストーリー] ドロップダウンに問題のカスタム値が表示される	30
Chatter フィードに問題のユーザストーリーが表示される	31
AGVN-0、AGVN-T0、またはAGVN-E0で検索すると、すべての結果が表示される	31
スプリントの詳細設定に [影響を受けるリリース] フィールドが含まれていない	31
Safari で表示する [スプリントの詳細] ページにレイアウト上の問題が表示される	31
リリースの値が問題に対して更新されない	32
パッケージインストール エラー	32
翻訳の問題	33
TestConnection.exe が Quality Center アドインを起動できない	33
オンライン編集が [バックログ] ページで無効になっている	33
フラグ列が表示されない	34
[製品ロードマップ] ページのロードに時間がかかる	34
要件ポップアップに、選択しているチェックボックス カスタムフィールドが表示されない	34
数式およびロールアップ サマリ タイプ カスタムフィールドで要件を作成できない	34
Spring 2011 トランク管理パッケージをインストールできない	35
カスタム属性タイプをオンライン編集できない	35
自動候補表示で特殊文字が表示されない	35
条件付きリンク CA Clarity™ PPM を表示できない	35
[表示] / [編集] / [削除] の各アクションが要件階層リストページに表示されない	35

付録 A: 互換性

37

クライアントブラウザ	37
------------------	----

6 リリース ノート

アプリケーション	37
----------	----

第1章：はじめに

CA Clarity™ Agile の リリース 13.3.00 リリースによるこそ

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[このドキュメントで説明する項目 \(P. 9\)](#)

[各国語のサポート \(P. 10\)](#)

このドキュメントで説明する項目

このドキュメントでは、このリリースの CA Clarity™ Agile 用の新規フィーチャーと拡張されたフィーチャーに関する詳細情報について説明します。本リリース ノートでは、解決された顧客問題、製品ドキュメントに関する一般情報、CA Clarity™ Agile に影響する既知の問題、製品の互換性、およびサードパーティに関する通知についても説明します。

注: 本製品は、本書の出版時点で、本書に記載されているオペレーティングシステムおよびサードパーティ製のソフトウェアをサポートしています。サポートについては、<http://www.ca.com/jp/support> の CA サポートにお問い合わせください。詳細なインストール手順については、「実装ガイド」を参照してください。

各国語のサポート

国際化製品とは、必要なオペレーティング システムおよびサードパーティ製品のローカル言語バージョンで正常に動作する英語版製品です。国際化製品は、ローカル言語データの入出力をサポートします。

翻訳製品（ローカライズ製品と呼ばれることもあります）とは、製品、オンラインヘルプ、およびその他ドキュメントのユーザインターフェースに対してローカル言語をサポートする国際化製品です。 CA Clarity™ Agile の英語のリリースに加えて、ユーザインターフェースは以下の言語で利用可能です。

- ポルトガル語（ブラジル）
- ドイツ語
- 日本語
- フランス語
- イタリア語
- スペイン語

CA Clarity™ Agile オンラインヘルプと製品ドキュメントのローカライズバージョンは、製品の一般リリース (GA) から 90 日以内に提供されます。ローカライズ製品のドキュメントの最新エディションは、CA のサポート Web サイト (<http://ca.com/docs>) から入手可能です。

第 2 章: 解決された顧客の問題

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

- [解決された問題 \(Spring 2013\) \(P. 11\)](#)
- [解決された問題 \(Winter 2013 SP1\) \(P. 12\)](#)
- [解決された問題 \(Winter 2013\) \(P. 14\)](#)

解決された問題 (Spring 2013)

ユーザストーリーの詳細ページまたは問題の詳細ページから[かんばんボード]が削除されるようにカスタマイズされている場合、これらのページでエラーが発生する。

症状:

[プロパティ ビュー] 設定で、ユーザストーリー詳細または問題の詳細ページから、かんばんボードを削除しました。ユーザストーリー詳細ページまたは問題の詳細ページに移動しようとすると以下のエラーが発生します。

*SObject row was retrieved via SOQL without querying the requested field:
ca_agile__User_Story__c.ca_agile__Kanban_Board__c*

解決策:

ユーザストーリーの詳細ページまたは問題の詳細ページをカスタマイズし、設定からかんばんボードを削除できるようになりました。ユーザストーリーの詳細ページまたは問題の詳細ページに正常に移動できます。

2つのベースラインを新旧の順序を逆に比較すると、レコードが重複して表示される。

症状:

新しいベースラインを古いベースラインと比較すると、レコードが重複して表示されます。

解決策:

現在は、どのような順序でベースラインを比較しても、結果は正確に表示されるようになりました。

解決された問題(Winter 2013 SP1)

CA Clarity™ Agile のアドインをインストールすると、CA Clarity PPM の既存のページ設定が上書きされる。

症状:

CA Clarity™ Agile アドインを CA Clarity™ PPM にインストールすると、カスタマイズしたページビューの設定が既定の設定で上書きされます。

解決策:

アドインのインストールプロセスが、変更されたページビューを保護するように機能拡張されました。 [アドイン詳細] ページを使用して、インストールされているアドイン項目に対する変更や、新しいアドイン項目を確認できます。ビューを設定している場合、アドインのインストールによってその設定は上書きされません。適用するビューはユーザが決定できます。現在のアドインバージョンにアップグレードする場合は、詳細ページを使用して、適用する新規の項目や変更する項目を選択します。ビューを適用すると、ビューの設定が上書きされます。

ロケールがポルトガル語の場合、リリースの作成中に解析エラーが表示される。

症状:

言語設定をポルトガル語に設定してリリースを作成すると、製品が以下のようなエラーを表示します。

データ解析で例外が発生しました。

解決策:

言語をポルトガル語に設定し、リリースを正常に作成できるようになりました。

リリースのリストページにあるカレンダ ポップアップの[本日]オプションが機能しない。

症状:

リリース開始日またはリリース終了日を編集する際、カレンダ ポップアップ上の [本日] ボタンが機能しません。

解決策:

カレンダ ポップアップの [本日] ボタンを使用して、日付を本日に設定できます。 製品は、ユーザのコンピュータの日付を使用します。

[合計時間]と[残存時間]が桁数が多い小数で表示される。

症状:

あるタスクの予想時間が 328.65 で、その次のタスクの予想時間が 18.65 である場合、合計時間が 347.30 ではなく 347.2999999999995 と表示されます。

解決策:

[合計時間] と [残存時間] は現在小数第 2 位まで表示されます。

ユーザストーリーのクローンを作成した場合、タスクのクローンが作成されない。

症状:

検証ルールがあるタスクを持つユーザストーリーのクローンを作成すると、タスクを持たないユーザストーリーのクローンが警告なしに作成されます。

解決策:

検証ルールがあるタスクを持つユーザストーリーのクローン作成を試みます。警告メッセージが表示され、ユーザストーリーのクローンは作成されません。

子要件をマージできない。

症状:

子要件をマージ使用とすると、以下のエラーが表示されます。

ビュー状態の最大サイズ上限 (135 KB) を超過しました。

解決策:

2 つの子要件をマージできるようになりました。

解決された問題(Winter 2013)

同期ジョブは CA Clarity™ Agile でスプリントとユーザストーリーが完了するときに、CA Clarity™ PPM でタスクが「完了」とマーク付けされていない

症状:

スプリントのタスクおよび関連するユーザストーリーを CA Clarity™ Agile で「完了」とマーク付けしても、これらのタスクが CA Clarity™ PPM で「完了」と表示されませんでした。

解決策:

CA Clarity™ PPM で完了したタスクが、CA Clarity™ Agile で「完了」とマーク付けされているのを確認できます。

ユーザストーリーを表示しようとすると java.lang.ArrayOutOfBoundsException エラーが発生する

症状:

Firefox または Chrome でユーザストーリーを表示しようとしたときに、エラーメッセージが表示されました。

解決策:

Firefox と Chrome でユーザストーリーを表示できます。

スプリントチーム ベロシティがスクラムチーム ベロシティとは異なる場合、バックログスプリント計画ペインに正しくないキャパシティの値が表示される

症状:

[バックログ] ページ上でスプリント計画ペインを確認したときに、キャパシティグラフに正しくない値が表示されました。

解決策:

スプリント計画ペイン上に正しいチーム キャパシティ値を表示できます。

第3章：新規機能と拡張機能

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[新規機能 \(P. 15\)](#)

[拡張された機能 \(P. 18\)](#)

新規機能

このリリースには以下の新規機能が搭載されています。

- [前のページへ移動 \(P. 15\)](#)。
- [CA Clarity™ PPMへの問題チャートの追加 \(P. 16\)](#)
- [ユーザストーリーまたは問題へのタスクのコピー \(P. 16\)](#)
- [詳細ページ上の戻るボタン \(P. 17\)](#)
- [スプリント作業割り当てレポート \(P. 17\)](#)

前のページへ移動

[戻る] ボタンがアプリケーションメニュー バーに追加されます。 戻るボタンには以下の機能があります。

- 前のページに移動できます。
- 戻るボタンのドロップダウンで現在のログインのナビゲーション履歴を表示します。
- 履歴ではナビゲートされた最新の 20 ページが表示されます。
- ナビゲーション履歴には、新しいタブまたはウィンドウで開かれたポップアップまたはページは格納されません。

CA Clarity™ PPM への問題チャートの追加

次に、CA Clarity™ PPM プロジェクト ダッシュボードに問題チャートを追加できます。問題チャートには以下の機能があります。

- CA Clarity™ Agile または CA Clarity™ PPM から現在のプロジェクトの問題および障害事項をすべて表示します。
- 問題のステータスを表示し、問題ページに移動できます。
- CA Clarity™ Agile と同期されていないプロジェクトの CA Clarity™ PPM 問題のみを表示します。
- 問題が複数のタスクに割り当てられている場合、それは単一の問題として計算されます。
- サポートされる言語ではローカライズされた文字列が表示されます。

ユーザストーリーまたは問題へのタスクのコピー

タスクのグループを選択して、別のユーザストーリーまたは問題にコピーできます。コピーされたタスクにはカスタムフィールド値が含まれますが、作業ログはコピーされません。

詳細ページ上の戻るボタン

[戻る] をクリックして、そのページ上の保存されていない情報をすべて破棄し、前のページに戻ることができます。

注: [保存して終了] ボタンは [保存して戻る] に名称が変更されています。

[戻る] ボタンは以下のページで使用できます。

- エピックの詳細
- マスター リリースの詳細
- リリースの詳細
- スプリントの詳細
- タスクの詳細
- チームの詳細
- テーマの詳細
- ユーザストーリーの詳細
- 製品の詳細
- 機能の詳細
- ペルソナの詳細
- ソースの詳細
- ロールの詳細
- 要件の詳細

スプリント作業割り当てレポート

スプリントのユーザストーリーおよびタスクに担当者名を提供するレポートを生成できます。

注: スプリント作業割り当てレポートの生成については、「*CA Clarity™ Agile 管理ガイド*」を参照してください。

拡張された機能

このリリースには以下の拡張機能が搭載されています。

- [問題へのメモとファイルの追加](#) (P. 18)。
- [\[リフレッシュ\] をクリックして \[製品ロードマップ\] を更新](#) (P. 18)
- [スプリント終了後のユーザストーリーの更新](#) (P. 19)
- [\[バックログ & チャート\] ページのリストの列ヘッダの固定](#) (P. 19)
- [リストでのタスクタイプの表示](#) (P. 19)
- [リストでの情報を保存するプロンプト](#) (P. 20)
- [\[フィーチャーの詳細\] ページの設定](#) (P. 20)

問題へのメモとファイルの追加

作成した問題をサポートするメモを追加し、画像または文書などのファイルを添付できます。

注: 問題の使用方法については、「CA Clarity™ Agile ユーザガイド」を参照してください。

[リフレッシュ]をクリックして[製品ロードマップ]を更新

[製品ロードマップ] ページに [リフレッシュ] ボタンが追加されます。 [リフレッシュ] をクリックして [製品ロードマップ] を更新できます。 マスタリリース、リリース、要件またはフィーチャーの詳細が更新された場合は、[製品ロードマップ] ページにすぐに反映されます。

注: 製品ロードマップの使用方法については、「CA Clarity™ Agile ユーザガイド」を参照してください。

スプリント終了後のユーザストーリーの更新

過去のスプリントのユーザストーリーを更新できます。この拡張機能は以下のとおりです。

- ユーザストーリーのステータスを変更します。
- ユーザストーリーを削除します。
- ユーザストーリーを現在のスプリントに移動します。
- [バーンダウンチャート] が変更を反映します。
- SFDC レポートは再計算され、更新された情報が表示されます。
- データは CA Clarity™ PPM と同期され、[バーンダウンチャート] を表示するポートレットに反映されます。

[バックログ & チャート] ページのリストの列ヘッダの固定

以下のページで、ユーザストーリーおよび問題のリストを下方向にスクロールした場合でも、列ヘッダを表示できます。

- スプリントバックログ & チャート
- かんばんバックログ & チャート

リストでのタスクタイプの表示

[スプリントバックログ & チャート] および [かんばんバックログ & チャート] ページのリストビューで、タスクタイプを参照できます。

リストでの情報を保存するプロンプト

リスト ビューで保存されない情報がある場合、製品では任意の操作または別のページへの移動前にユーザに警告を表示します。ポップアップメッセージは、以下のページで保存されない変更についてユーザに警告します。

- バックログ
- 要件の階層
- スプリントバックログ & チャート
- かんばんバックログ & チャート
- ユーザストーリーの詳細
- 問題の詳細
- タスクの詳細
- リリース
- ソース
- ペルソナ
- フィーチャー
- フィーチャー階層

[フィーチャーの詳細] ページの設定

フィーチャー オブジェクトを設定し、カスタム属性に含めることができます。カスタム属性は [フィーチャーの詳細] ページで参照できます。

注: フィーチャーの使用方法については、「*CA Clarity™ Agile ユーザガイド*」を参照してください。

第4章: ドキュメント

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

[マニュアルの変更点 \(P. 21\)](#)

[CA Technologies マニュアル選択メニューの表示 \(P. 22\)](#)

マニュアルの変更点

よくある質問(FAQ)

CA Technologies マニュアル選択メニューから、「よくある質問(FAQ)」にアクセスできます。このガイドには、プロジェクトおよび要件計画についてのよくある質問が記述されています。

シナリオガイド

「シナリオガイド」はこのリリース以降発行されません。ガイドのシナリオは、「ユーザガイド」、「管理ガイド」および「FAQ」に含まれています。

統合ガイド

統合ガイドには、JIRA および QCとの統合についての情報は含まれていません。JIRA および QCの統合は Tasktop によって行われます。Tasktop を使用して ALM ツールを統合するには、サービス担当者に連絡してください。

CA Technologies マニュアル選択メニューの表示

CA Technologies マニュアル選択メニューは、セクション 508 に準拠している HTML フォーマットの製品ドキュメントセット、および各ガイドの印刷バージョンを提供します。CA Technologies マニュアル選択メニューは製品に自動インストールされ、製品の [ヘルプ] リンクをクリックすることでアクセスできます。

ご使用の製品の CA Technologies マニュアル選択メニューは、[CA Support Online](#) からダウンロード (ZIP ファイル) して抽出できます。

ZIP ファイルを抽出して CA Technologies マニュアル選択メニューを表示するには、以下の手順を実行します。

1. WinZip などのアーカイブ製品を使用します。
2. コンテンツをローカルフォルダに解凍します。
3. Bookshelf フォルダ内の Bookshelf.html ファイルをダブルクリックします。

CA Technologies マニュアル選択メニューが開きます。このメニューを使って、製品ドキュメントの表示と検索を行うことができます。

ドキュメントを検索する場所

以下の場所から製品ドキュメントにアクセスできます。

- 製品の [ヘルプ] リンクをクリック。
- インストールメディアの Doc ディレクトリ。 Bookshelf.html をダブルクリック。
- <http://www.ca.com/jp/support> のテクニカルサポート

PDF の表示および検索方法

PDF ファイルを表示するには Adobe Reader が必要です。ご使用のコンピュータにインストールされていない場合は、Adobe の Web サイトからダウンロードおよびインストールしてください。

CA Technologies マニュアル選択メニューで Adobe Reader を使って PDF ファイルを開いて検索すると、PDF ファイルが個別に検索され、検索用語の個々のインスタンスが表示されます。

第5章：既知の問題

このセクションでは、CA Clarity™ Agile の既知の問題について説明します。

時間バーンダウン チャートで負の値が表示される

症状:

クローズされたスプリントで、作業ログ時間を削除または削減するか、予想時間よりも多くの時間を記録する場合、時間バーンダウンチャートでは負の値が表示されます。

回避策:

1. [Agile] をクリックし、[概要] から [ダッシュボード] をクリックします。
2. [Salesforce バーンダウンレポートのリフレッシュ] をクリックします。

タスクを追加または削除するとスプリント バーンダウンチャートに誤った情報が表示される

症状:

タスクを追加、更新、または削除すると、スプリントバーンダウンチャートに変更が反映されません。[スプリントの詳細] ページで [チャートの再計算] をクリックすると、チャートは更新されますが、誤った情報が表示されます。

復元したユーザ ストーリーをかんばんレーン間で移動できない

症状:

かんばんボードに関連したユーザ ストーリーを削除した後で、復元しました。かんばんレーン間でそのユーザ ストーリーを移動させようとすると、エラーが発生します。

この問題は、[かんばんレーンユーザ ストーリー サイクルタイム] レコードが復元されないために発生します。

回避策:

1. 復元したユーザ ストーリーのクローンを作成します。
2. 復元したユーザ ストーリーを削除します。

[スプリント バックログ & チャート] ページを開くことができない

症状:

スプリントまたはスクラムチームの時間がブランクの場合、スプリントの[スプリント バックログ & チャート] ページを開くことができません。

回避策:

1. [スプリントの詳細] ページを開きます。
2. [スプリント チーム] の [1日の時間数] に値を追加します。

[エピック]、[テーマ]または[チーム]ページへのアクセス エラー

症状:

Summer 2012 から Winter 2013 にアップグレードした場合、[エピック]、[テーマ] または [チーム] ページにアクセスしようとするとエラーメッセージを受信します。

無効な ID: <product name>

回避策:

1. システム管理者としてログインし、[Setup] をクリックします。
2. [App Setup] に移動し、[Develop] を展開し、[Custom Settings] をクリックします。
3. [Vision Settings] ラベルの [Manage] をクリックします。
4. エラーメッセージを受信するユーザにスクロールし、[Edit] をクリックします。
5. アクセスできないページの文字列を削除します。
6. 変更を保存します。

[プロパティビュー: 問題]に対し[単一の列レイアウトを使用]を選択できない

症状:

[プロパティビュー: 問題] ページ上の [セクション ID] に対して [単一の列レイアウトを使用] を選択し、保存する場合、選択内容がユーザインターフェースに表示されません。

回避策:

[セクション ID] の [単一の列レイアウトを使用] を再びクリックし、選択されているかどうかを確認します。

HP Quality Center アドインをアップグレードできない

症状:

HP Quality Center アドインをアップグレードできません。

回避策:

HP Quality Center アドインを正常にアップグレードするには、以下の手順に従います。

1. 以下のファイルを C:\Program Files\CA\CA Agile Vision plug-in for HP Quality Center から別の場所にコピーします。
 - a. app.data.xml
 - b. AvQcIntegration.exe.config
2. Windows の [プログラムの追加と削除] から QC アドインをアンインストールします。
3. QC アドインのインストーラを実行し、手順に従います。
4. インストール後に、C:\Program Files\CA\CA Agile Vision plug-in for HP Quality Center に 2 つのファイルをコピーします。

[リリース]ページでオンライン編集が無効になっている

症状:

[リリース] ページ上でオンライン編集することができません。

回避策:

[リリース] リストページで製品別に列をグループ化すると、オンライン編集が無効になります。 グループ化を解除すると、オンライン編集が可能になります。

製品、リリース、またはチームを非アクティブにできない

症状:

製品、リリース、またはチームを非アクティブにするためにアクティブフィールドをクリアできません。

非アクティブ タスクに割り当てられた請求コード

症状:

請求コードが非アクティブな場合でも、タスクに割り当てられます。

回避策:

アクティブな請求コードのみが CA Clarity™ Agile タスクにマップされるように、マッピングを更新します。

グラフはローカライズされた言語で表示されない

症状:

Windows Server 設定の有効時、ローカライズされた言語環境でグラフが表示されません。

回避策:

Windows Server 設定で [Internet Explorer セキュリティ強化の構成] を有効にしていると、グラフが表示されません。以下の手順に従って、セキュリティ設定をアンインストールします。

次の手順に従ってください:

1. Windows の [スタート] メニューから、[ファイル名を指定して実行] を選択します。
2. [ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスに「*appwiz.cpl*」と入力します。
3. [プログラムの追加と削除] ウィンドウから [Windows コンポーネント] を選択します。
4. [Windows コンポーネント] ウィザードで [Internet Explorer セキュリティ強化の構成] オプションをクリアします。
5. [次へ] をクリックします。
6. ウィザードの残りのフィールドに入力します。

オンライン ヘルプでコード プレースホルダが返される

症状:

オンライン ヘルプ内で、アンパサンド（「&」）を使用して検索すると、コード プレースホルダが返されます。

ユーザ インターフェースのグローバル化に関する問題

症状:

いくつかの言語では、プラットフォームの互換性の問題により、ページ、ボタン、フィールド ラベル、およびその他のユーザ インターフェースで翻訳に関連する問題が発生しました。たとえば、翻訳されたユーザ インターフェースが英語で表示されたり、一部の文字が表示されなかつたりする場合があります。

プロダクト バックログにアクセスすると遅延が発生する

症状:

チーム メンバはチームに追加された直後にプロダクト バックログにアクセスできません。

回避策:

製品に対して追加された新しいチーム メンバは、プロダクト バックログにアクセスできるまで数分間待つ必要があります。

[ユーザ ストーリー] ドロップダウンに問題のカスタム値が表示される

症状:

バックログ ページでユーザ ストーリーまたは問題をインライン編集する場合、ドロップダウンリストにはユーザ ストーリーおよび問題の両方のカスタム値が表示されます。ユーザ ストーリーと問題は、CA Clarity™ Agile 内で同じオブジェクトであるためにこのような状況が発生します。

Chatter フィードに問題のユーザ ストーリーが表示される

症状:

CA Clarity™ Agile ではユーザ ストーリーと問題は同じオブジェクトであるため、更新が問題用のものであっても、Chatter フィードにユーザ ストーリーが表示されます。

AGVN-0、AGVN-T0、または AGVN-E0 で検索すると、すべての結果が表示される

症状:

作成した最初のユーザ ストーリー、タスク、またはエピックに割り当てられる ID (AGVN-0、AGVN-T0、または AGVN-E0) で検索すると、表示される検索結果は特定のユーザ ストーリー、タスク、またはエピックだけではありません。すべてのユーザ ストーリー、すべてのタスク、またはすべてのエピックが返されます。

スプリントの詳細設定に[影響を受けるリリース]フィールドが含まれていない

症状:

[スプリントの詳細] ページから [設定] をクリックした場合、[影響を受けるリリース] フィールドは設定可能なフィールドのリストに含まれません。

Safari で表示する[スプリントの詳細]ページにレイアウト上の問題が表示される

症状:

Safari で [スプリントの詳細] ページを表示するときに、レイアウト上の問題が表示されます。これは Safari の既知の問題が原因です。

回避策:

ページ上の列数が少なくなるように [スプリントの詳細] ページを設定します。あるいは、[ユーザ ストーリー & チャート] ビューでデータを並べるための列のサイズを変更します。

リリースの値が問題に対して更新されない

症状:

バックログの問題のためのリリースを選択すると、その問題の影響を受けるリリースまたは修正リリースの値は更新されません。リリース情報が使用されるのは、問題のためのリリースとスプリントの両方を設定して、スプリントが属するリリースが表示されたようにした場合だけです。

パッケージ インストール エラー

症状:

CA Clarity™ Agile の新リリースをインストールするかこのリリースにアップグレードするときに、以下のメッセージが表示されます。

パッケージ インストール エラー。このパッケージのインストールを不可能にする問題があります。

問題 :

組織のフィーチャーがありません: ca_agile_Project_c.FeedTracking カスタム オブジェクト レコード
組織のフィーチャーがありません: ca_agile.Requirement_c.FeedTracking カスタム オブジェクト レコード

回避策:

Product および Requirement オブジェクトの両方のためのフィード トラッキングを有効にします。

次の手順に従ってください:

1. [セットアップ] をクリックします。
Salesforce.com のセットアップページが表示されます。
2. [App Setup] - [Customize] - [Chatter] - [Feed Tracking] をクリックします。
3. ページの左側でオブジェクトとして [Product] を選択します。
4. [Enable feed tracking] チェック ボックスをオンにします。
5. [保存] をクリックします。
6. 要件オブジェクトについて、同じ手順を繰り返します。

翻訳の問題

症状:

- バーンダウンチャートで、リリース月が翻訳されません。
- バックログ ページ上で、レコードタイプ「User Story」および「Issue」はローカライズ対象の言語に翻訳されていません。
- [エピック階層] ページ上でリンクしたユーザストーリーの[タイプ]列の値が、英語で表示されます。この問題は、フランス語、ドイツ語、およびイタリア語のローカライズページに表示されます。

TestConnection.exe が Quality Center アドインを起動できない

症状:

Quality Center アドインのインストールおよび設定を実行しても、`TextConnection.exe` を実行して、日本語バージョンを起動することはできません。

オンライン編集が[バックログ]ページで無効になっている

症状:

[バックログ] ページ上でオンライン編集できません。

回避策:

[バックログ] ページでテーマ別に列をグループ化すると、オンライン編集が無効になります。 グループ化を解除すると、オンライン編集が可能になります。

フラグ列が表示されない

症状:

CA Clarity™ Agile Spring 2012 にアップグレードした後で、手動で [フラグ] 列を [バックログ] ページに追加する必要があります。

回避策:

[バックログ] ページに [フラグ] 列を追加するために [設定] ボタンを使用します。ユーザストーリーに依存関係があるか、タスクに障害事項がある場合は、列にアイコンが表示されます。

[製品ロードマップ] ページのロードに時間がかかる

症状:

Internet Explorer 8 を使用して、[製品ロードマップ] ページを開く場合、ロードが低速になる可能性があります。

要件ポップアップに、選択しているチェックボックス カスタム フィールドが表示されない

症状:

要件ポップアップに、既定値が選択されたチェックボックス カスタム フィールドを設定した場合、選択した既定値がクリアされた状態でチェックボックスが表示されます。

数式およびロールアップ サマリ タイプ カスタム フィールドで要件を作成できない

症状:

要件ポップアップで設定した数式フィールドおよびロールアップ サマリ タイプのカスタム フィールドに値を入力すると、要件を保存できません。要件を保存するには、フィールドの値をクリアするか、設定からフィールドを削除します。

Spring 2011 トランク管理パッケージをインストールできない

症状:

Spring 2011 リリースをインストールする前に、組織で Chatter を有効にしておく必要があります。

カスタム属性タイプをオンライン編集できない

症状:

これらのカスタム属性タイプはリストページには表示されますが、オンラインで編集することはできません。カスタム属性タイプの電話、複数選択の選択リスト、および日付時刻のオンライン編集を、リストビュー内で利用できない。

自動候補表示で特殊文字が表示されない

症状:

一部の特殊文字（アンパサンド（&）など）は、自動候補表示フィールドで正しく表示されません。

条件付きリンク CA Clarity™ PPM を表示できない

症状:

これは CA Clarity™ PPM の制限です。CA Clarity™ PPM の WBS ページには、CA Clarity™ Agile/CA Clarity™ PPM 同期に含まれないタスクに対して、マップされた要件リンクが表示されます。

[表示]/[編集]/[削除]の各アクションが要件階層リストページに表示されない

症状:

要件階層リストページに 30 ~ 40 のオブジェクトを表示すると、表示/編集/削除の各アクションが、アクションを選択する前に非表示になります。この問題は Internet Explorer 8 上で発生します。

付録 A: 互換性

CA Clarity™ Agile は force.com プラットフォーム上で実行され、その要件は force.com と同じです。

このセクションには、以下のトピックが含まれています。

- [クライアントブラウザ \(P. 37\)](#)
- [アプリケーション \(P. 37\)](#)

クライアントブラウザ

CA Clarity™ Agile は、以下のブラウザをサポートしています。

Microsoft Windows	Apple Mac OS	Desktop Linux
Chrome	Chrome	Chrome
Firefox	Firefox	Firefox
Internet Explorer 9.x		
Internet Explorer 8.x		
Safari 5.x	Safari 5.x	

アプリケーション

CA Clarity™ Agile は以下のアプリケーションバージョンと統合できます。

CA Clarity PPM	JIRA	HP Quality Center
12.1.3 On Premise および On Demand	4.1.x	10.x
13.0.x On Premise および On Demand	4.2.x	
13.1.x On Premise および On Demand	4.3.x	
13.2.x On Premise および On Demand		

アプリケーション

CA Clarity PPM

JIRA

HP Quality Center

13.3 On Premise および On Demand
